

# あおりグリーン&ライフ・シナジー イノベーション創出エリア(青森県全域)

プロテオグリカン関連バイオマテリアルをコアとした  
津軽圏ヘルス&ビューティー産業クラスターの形成・拡大

参画機関(太字はプログラム実施機関)

産…青森県商工会議所連合会

青森県工業会

学…弘前大学、八戸工業大学

官…青森県

青森県産業技術センター

21あおり産業総合支援センター

金…青森銀行、みちのく銀行、

青森県信用金庫協会

## 地域イノベーション戦略

青森県におけるイノベーション戦略「あおりグリーン&ライフ・シナジーイノベーション創出エリア」におけるライフ分野に特化したプログラムとして、弘前大学に蓄積された知的財産並びにプロテオグリカン(PG)の大量精製技術・研究成果を基盤に、新たなPG関連バイオマテリアルに視野を広げた研究開発を加速させ、地域特性を生かす人材育成のもと弘前エリアを中心とした一大「健康・美容」関連産業クラスターの形成・拡大に取り組むものです。



プロジェクトディレクター

**阿部 馨**

略歴：青森県産業技術センター研究管理監。平成22～24年地域イノベーション戦略支援プログラム(弘前エリア)研究統括。医学博士。

PGには以前から多様な機能が期待されてきましたが、1g3000万円と高価なことが研究や産業利用の妨げとなっていました。しかし弘前大学や地元企業などによる長年の研究により大量精製技術が確立され、今や身近な健康・美容素材として県内外で利用が進んでいます。

私達は青森県ヘルス&ビューティー産業クラスターの実現を目指し、医薬分野への応用も視野に、PGに関する研究のさらなる深化や、PG関連産業の拡大、地域人材の育成に取り組んでいます。

## 事業の内容

### 【全体計画及び成果】

2030年でのクラスター形成を目標に、PGの化学修飾等による素材としての進化及び各種アンチエイジング機能解明によるPGの価値向上、並びに医薬品開発のための研究及び事業化を行います。また、県内外の関係企業のPG関連産業への巻き込みや、マーケティング・広報活動の強化、地域人材育成などを通じて、化粧品・健康食品分野での「津軽圏プロテオグリカンブランド」の定着を図ります。

これまでの取組により、新規参入企業の増加や、PGの認知度向上が進められ、市場規模は年々拡大を続けています。また研究活動においても、PGの製造方法などについて、医薬分野への進出への足掛かりとなる成果が得られつつあります。

### プロテオグリカン配合商品群



### 【実施する支援メニュー】

1. 地域イノベーション戦略の中核を担う研究者の集積  
(実施機関：弘前大学、青森県産業技術センター)  
6名の研究者を招へいし、化粧品、高機能性食品、医薬品等の開発をターゲットとした研究に集中的に取り組みます。
2. 地域イノベーション戦略支援実現のための人材育成プログラムの開発及び実施  
(実施機関：21あおり産業総合支援センター)  
イノベーションを先導する地域人材(プロデューサー、コーディネーター等)養成のためのプログラムを開発、実施します。
3. 大学等の知のネットワークの構築  
(実施機関：21あおり産業総合支援センター)  
コーディネーター2名を配置し、研究・商品開発・販路拡大を緻密に関連付け、一貫したイノベーション創出に取り組みます。

### 地域イノベーション戦略支援プログラムの全体概要図

